

地方独立行政法人大阪市民病院機構 令和7年度決算概要

I 令和7年度決算のトピックス

地方独立行政法人として設立12年目となる令和7年度は、コロナ禍以降悪化した経営状況の早期回復に向け取り組んできたが、患者数や診療単価の増による「医業収益」の伸びに対し、物価高や給与費の増による「医業費用」の伸びが上回っており、厳しい経営状況となっている。

総合医療センターでは病棟改修工事のために順次1病棟を閉鎖しつつも、新規入院患者数の増、重症病棟や手術室の有効活用等の経営改善策に取り組み、高度専門医療機関としての役割を果たしてきた。十三市民病院では緩和ケア病棟の開設や紹介受診重点医療機関の指定を受けるなど、地域に求められる急性期病院として一般医療の回復に取り組んできた。

この結果、収益面では、入院患者数の増加や入院診療単価の上昇、賃上げ・物価上昇に対する支援事業補助金の交付等により増収となったものの、費用面では、職員数の増加等に伴う給与費の増加や、患者数増加や物価上昇に伴う材料費や委託費等経費の増加により、前年度比で大幅に増加した。機構全体の医業損益ではわずかな悪化にとどまったものの、経常損益では控除対象外消費税等が増加し10.5億円の損失となった。臨時損益を加えた当期総損益は16.0億円の損失となった。

今後、診療報酬改定による収益の増を見込む一方、給与費の増加や物価上昇によるさらなる費用の増加が見込まれ、厳しい経営状況が続くことが予想される。引き続き患者数の増加に向けた取り組みを進めるとともに、市民病院に求められる政策医療をはじめとする医療の提供を継続し、公的医療機関としての役割を果たしていきたい。

II 財政状況（貸借対照表より）

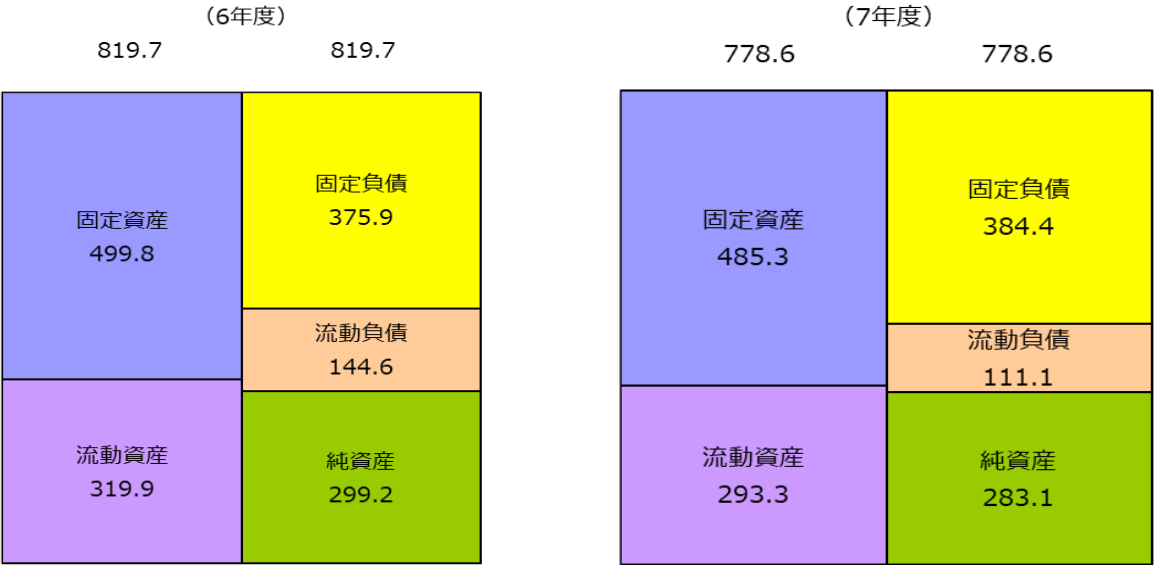
- ① 資産合計額は 778.6億円（前年度比▲41.1億円）

⇒ うち土地、建物、機械備品等の固定資産は 485.3億円（前年度比▲14.5億円）

② 負債合計額は 495.5億円（前年度比▲25.0億円）

⇒ うち大阪市からの長期借入金残高は 182.7億円（前年度比+1.4億円）

●貸借対照表の推移



●長期借入金残高推移

	(億円)		
	6年度	7年度	増減
長期借入金	181.3	182.7	1.4
移行前分	66.3	58.9	▲ 7.4

●純資産内訳

	(億円)		
	6年度	7年度	増減
資本金	1.0	1.0	0.0
資本剰余金	62.9	87.1	24.2
利益剰余金	235.3	195.1	▲ 40.2
計	299.2	283.2	▲ 16.0

Ⅲ 経営成績（損益計算書より）

- ① 本業の売上高を示す『医業収益』は 469.5億円（前年度比＋12.6億円）
- ② 本業の利益を示す『営業損益』は 16.5億円の黒字（前年度比▲3.7億円）
- ③ 営業損益に利息の支払い等を含めた『経常損益』は 10.5億円の赤字（前年度比▲11.6億円）
- ④ 最終的な利益を示す『当期総損益』は 16.0億円の赤字（前年度比▲16.9億円）

●主な項目の推移 (億円)

		6年度	7年度	増減	【収益面】
	入院収益	316.6	326.8	10.2	<u>医業収益</u> ・総合医療センターは入院患者数の増加及び診療単価の上昇により収益が増加 ・十三市民病院は診療単価が低下したものの、患者数の回復により収益が増加 <u>補助金等収益</u> ・賃上げ・物価上昇に対する支援事業補
	外来収益	133.2	135.7	2.5	
	医業収益①	456.9	469.5	12.6	
	補助金等収益	1.4	5.6	4.2	
	運営費負担金収益	68.9	62.5	▲ 6.4	
営業収益		532.3	542.3	10.0	
	給与費	242.5	249.5	7.0	<u>【費用面】</u> <u>給与費（医業費用）</u> ・欠員補充等に伴う職員数の増により増加 <u>材料費（医業費用）</u> ・患者数の増及び物価上昇の影響により増加 <u>経費（医業費用）</u> ・契約単価の上昇等による委託料の増加 <u>控除対象外消費税（営業外費用）</u> ・非常用発電設備工事完成に伴う増加
	材料費	147.2	154.8	7.6	
	減価償却費	47.0	43.7	▲ 3.3	
	経費	73.2	75.8	2.6	
	医業費用	511.1	524.3	13.2	
営業費用		512.1	525.8	13.7	
医業損益		▲ 54.1	▲ 54.8	▲ 0.7	
営業損益②		20.2	16.5	▲ 3.7	
営業外損益		▲ 19.2	▲ 26.9	▲ 7.7	
経常損益③		1.1	▲ 10.5	▲ 11.6	
当期総損益④		0.9	▲ 16.0	▲ 16.9	

Ⅳ キャッシュフロー (億円)

	期首残高	業務活動	投資活動	財務活動	期末残高	資金増加(▲減少)
6年度	267.7	31.7	▲ 37.5	▲ 41.1	220.8	▲ 46.9
7年度	220.8	33.5	▲ 53.3	▲ 6.0	195.1	▲ 25.7

Ⅴ 主要指標

	総合医療センター			十三市民病院			住之江診療所		
	6年度	7年度	差引	6年度	7年度	差引	6年度	7年度	差引
入院患者数	285,017人	288,731人	3,714人	36,744人	40,471人	3,727人	-	-	-
(1日平均)	781人	791人	10人	101人	111人	10人	-	-	-
(病床稼働率)	82.9%	83.4%	0.5%	48.6%	48.2%	▲ 0.4%	-	-	-
入院診療単価	103,843円	105,507円	1,664円	56,064円	54,804円	▲ 1,260円	-	-	-
外来患者	458,690人	449,404人	▲ 9,286人	76,719人	74,739人	▲ 1,980人	4,545人	3,626人	▲ 919人
(1日平均)	1,888人	1,857人	▲ 31人	316人	309人	▲ 7人	19人	15人	▲ 4人
外来診療単価	26,802円	27,984円	1,182円	13,009円	12,929円	▲ 80円	7,481円	8,080円	599円
医業収支比率	89.3%	88.6%	▲ 0.7%	53.8%	54.3%	0.5%	31.6%	24.6%	▲ 7.0%
経常収支比率	100.3%	99.5%	▲ 0.8%	95.9%	89.2%	▲ 6.7%	97.2%	100.7%	3.5%
給与費比率	49.5%	49.3%	▲ 0.2%	100.8%	103.7%	2.9%	126.8%	158.9%	32.1%
材料費比率	32.7%	33.6%	0.9%	25.3%	24.9%	▲ 0.4%	26.0%	28.8%	2.8%
経費比率	14.3%	14.6%	0.3%	38.2%	35.9%	▲ 2.3%	137.4%	189.6%	52.2%